



# KEIZAI ニュース

No. 96  
2014年2月14日

## 千葉経済大学附属高等学校

【発行】千葉経済大学附属高等学校 入試広報センター

〒263-8585 千葉市稲毛区轟町 4-3-30 TEL. 043-251-7221(代)

FAX. 043-284-0124

http://www.cku-h.ed.jp/

2014年1月1日の初日の出  
(新校舎 9階より撮影)

### 前・後期入学試験終わる!



課題の作文を書く受験生



試験に臨む前の受験生

平成26年度の入試が1月17日(前期)及び2月5日(後期)の両日に実施されました。試験当日は、受験生一人ひとりが真剣な態度で取り組んでいる様子が見え、終了後は笑顔がこぼれていました。

前期試験の今年の問題は、「2020年夏のオリンピック・パラリンピック開催が東京に決まったIOC総会での佐藤真海さんのスピーチ」に関しての出題でした。中学生にはとても関心のあることなので、思い思いに感想や意見を書いていました。面接については「かなり緊張したけど精一杯答えました」と話す姿が印象的でした。



一人ひとり大きな声で質問に答える受験生



合格発表を見る受験生

合格書類を受け取る受験生

### 授業フォーカス⑬ 生徒に学力ををつけるため日々努力しています!!

本校では、毎年先生方は指導力の向上を図るために、各教科で研究授業に取り組んでいます。今年は「国語・地歴公民・数学・生物・英語・保健体育・商業・芸術」で実施しました。授業終了後、教科部会が開かれ熱心に議論を戦わせていました。



### British Hills クリスマス研修

福島県・羽鳥湖を見下ろす豊かな自然の中にある「古き良きイギリス」を再現したBritish Hillsで、46名の生徒が、12月21日(土)から1泊2日の「British Hills研修」を行いました。英語のレッスンを受け異文化体験をして、イギリスのクリスマスをも全身で満喫しました。



最初は不安な気持ちでしたが、分からないところは優しく教えてもらい、とても充実した1泊2日になりました。

英語は書くだけではなく、話すことも大事なんだと改めて実感できました。初めてこのような行事に参加しとても良い体験になったので、また機会があれば参加したいです。英語をたくさん話せて楽しかったし、とても勉強になりました。

<普通科2年 鈴木 絵里香さん(千葉市立花園中)>

### ★めざましい生徒の活躍★

【卓球部】 関東高校選抜卓球大会 男子学校対抗 第3位  
普通科2年 滑川 達也君(市川市立第二中) / 篠 晃喜君(中野区立北中野中)  
柳澤 将一君(船橋市立二宮中) / 普通科1年 鈴木 宏河君(袖ヶ浦市立長浦中)  
南 洗一君(千葉市立千城台南中) / 佐久間 駿君(千葉市立千城台南中)  
大堀 克哉君(市原市立市東中)  
☆関東ブロック第3位代表となり、全国高校選抜卓球大会に出場(3月に滋賀県で開催)

【柔道部】 千葉県新人柔道大会 男子個人  
-81kg級 第3位 普通科1年 鳥海 遼君(茂原市立富士見中)  
-100kg級 第3位 商業科2年 井上 優亮君(千葉市立加曽利中)  
100kg超級 第3位 普通科2年 岩永 大八君(富津市立富津中)

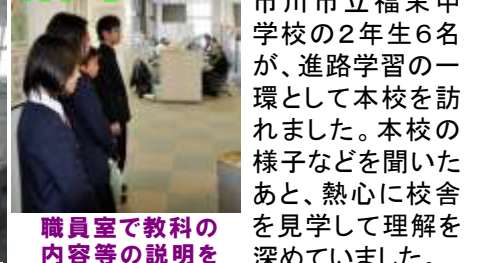
【陸上競技部】 千葉県高等学校新人陸上競技大会  
男子110mH 決勝5着 普通科2年 菅原 諒君(市川市立第二中)  
男子3000mSC 決勝11着 普通科2年 玉澤 良太君(船橋市立御滝中)  
千葉県民体育大会 少年男子110mH 第6位 菅原 諒君

【レスリング同好会】 千葉県新人大会レスリング競技会兼関東選抜レスリング選手権予選会  
66kg級 優勝  
全日本ジュニアレスリング選手権大会関東ブロック予選会 第5位  
☆全日本ジュニアレスリング選手権大会出場(4/25~27 神奈川県横浜文化体育館)  
関東選抜レスリング選手権大会 66kg級 第5位  
☆全国選抜レスリング選手権大会出場(3/26~29 新潟市体育館)  
情報処理科2年 酒井 慎太郎君(千葉市立末広中)

### 中学生の高校訪問



情報処理実習室のパソコン前に座って



職員室で教科の内容等の説明を受ける生徒たち

1月23日の午後、市川市立福栄中学校の2年生6名が、進路学習の一環として本校を訪れました。本校の様子などを聞いたあと、熱心に校舎を見学して理解を深めていました。

### 商業科課題研究の実績

株式会社 Milkul

商業科3年生の課題研究の授業では、「模擬株式会社(6社)」を設立し、営業、販売活動を行ってビジネスについて学んでいます。その結果、37,084円の純益があったので、その利益を『公益財団法人 東日本大震災復興支援財団』に寄付し、復興に役立てていただくことにしました。財団法人からは懇切丁寧なお礼状をいただき、生徒たちは努力してきた甲斐があったと喜んでいました。

